材協今の方針なんだ、だから此の問題は全木場に渡って奴等に実行し様としてるんだ。
これに俺達は盛つてあらゆる方法で兄弟！潮浜の問題は俺達各自の問題だ、団結の力で
潮浜の兄弟を勝たせると共に各自自身の要求を戦い取れ！

特に奥村㊀竹田の後業負諸君

潮浜のおやじは工場解散をして逃げ、新は全都諸君の職場でやって居るんだ。諸君！
一体も潮浜の不当、横暴な、諸君が潮浜の木を挽く事は潮浜の兄弟を工場主の手先に
なって働くことであり又諸君等が今后職を奪はれ結局自分自身の首を絞めるんだ、潮浜
の兄弟を勝ち、即ち俺達労働者の勝利の為に断然立って自分達に潮浜の木をケツトト
バして援助の用意を入るか俺達労働者の義務であり責任であるんだ。

潮浜の兄弟を皆人なの力で勝たせろ！

（俺達木場労働者の敵製材協会ブチコワセ
（関東木材労働組合深川支部）

（別記三）

潮浜の兄弟へ

いや俺達自分の力で勝たせろ！
争議基金を送れ！檄文を送れ！
デモで押しかけろ！俺達のやる事は、それだけでいいのか、
断然いけない！
潮浜の争議をきっかけに各自日頃の不平不満を工場主に大
きつけ大いちに全木場をストライキの波でうづめろ、
全木場のゼネスト万歳！！！

（別記四）

木場各工場の兄弟は肩を張って下れ！
問題中であつた潮浜木工場はどうなったか、製材協会と言ふ奴等、血肥り豚
めらの策動本部の糸引で関東生産の奴は解散とバカシタ。
あーこりゃじゃないかの、何時迄俺達は奴等に斬しも横暴をさせてをく積
りか!!兄弟もうノ、加減にして勘忍袋をわろうぢゃねいか？
才原島の時俺達は一番に立つ可きだつたんだ、だから二度俺達木場労働者を馬鹿にして今度
活躍し大仕事と来たわけだ、奴等製材協会の腹には色々と順番が出来てるんだ。
は潮浜だと来たわけだ、奴等製材協会の腹には色々と順番が出来てるんだ。
今度も俺達が一番に立たなかつたら、もう俺達は奴等の奴隷になったも同じだぞ！
兄弟！各工場内部の夫々の欠点、不平不満をまとめ立上ろう、おやじに結束
ろう、決して大つかしい事はない、（丸、加藤、横井等、他二三工場はそれと立た。